

2021年4月26日

南海電気鉄道株式会社

南海沿線の定住人口・交流人口増に向けた取組みをWEBで発信

「沿線価値向上プロジェクト

- 選ばれる南海沿線を目指して -」開設

4月26日(月)公開

南海電気鉄道株式会社(社長：遠北 光彦)では、「南海グループ経営ビジョン2027」に掲げる「選ばれる沿線」を実現すべく、定住人口・交流人口の増加を目指す「沿線価値向上プロジェクト」に取り組んでいます。同プロジェクトは、南大阪・和歌山の自治体・企業やお住まいの方々等のパートナーとともに取り組む“まちづくり”の取組みで、具体的には沿線企業の事業拡大や人材育成等を支援する「沿線企業支援プロジェクト」や、遊休不動産等のまちの資源を活用して地域課題を解決する「リノベーションまちづくりプロジェクト」、高野山エリアの新しい楽しみ方を創出する「高野山観光魅力向上プロジェクト」等を推進しています。

今般、同プロジェクトの方針や取組みをより多くの方に知っていただき、沿線価値向上に取り組むパートナーの輪をさらに拡大するため、「沿線価値向上プロジェクト」について紹介するWEBサイトを開設します。これに合わせて、これまで当社が沿線価値向上に向けて実施してきた施策について紹介します。

なお、新たに公開するWEBサイトは、以下のとおりです。



沿線価値向上プロジェクトWEBサイト

【沿線価値向上プロジェクトWEBサイト】

1. 名 称 沿線価値向上プロジェクト - 選ばれる南海沿線を目指して -
2. URL <https://nankai-ensenkachi.com/>
3. 公 開 2021年4月26日(月)
4. コンテンツ
 - (1) 「沿線価値向上プロジェクト」概要
…同プロジェクトの実施背景や目的、取組方針について紹介。
 - (2) お知らせ
…同プロジェクト関連のニュースリリースやイベントレポート、PR情報等を掲載。
 - (3) プロジェクト事例紹介
…同プロジェクトの具体的な取組みや、沿線のまちづくり事例を紹介。

5. その他

同日より、コンテンツ配信用のプラットフォームnoteのアカウント運用を開始します。noteでは沿線価値向上に関するイベントの様子や、それに携わる当社社員、プロジェクトを通じて出会った南海沿線で活躍する方々のインタビュー等を掲載し、「沿線をもっと元気に！」という思い・考えを発信していきます。

URL：<https://note.com/nankaiensenkachi>

「沿線価値向上プロジェクト」について

1. 背景

現在、当社グループの事業基盤である南大阪・和歌山では人口動態が転出超過となっていることから、「南海グループ経営ビジョン2027」（2018～2027年度）では、目標として「2027年度に、沿線の定住人口を社会増（流出＜流入）させる」ことを掲げ、重点戦略として全社的に沿線価値向上に取り組んでいます。

2. 「沿線価値向上プロジェクト」の方針

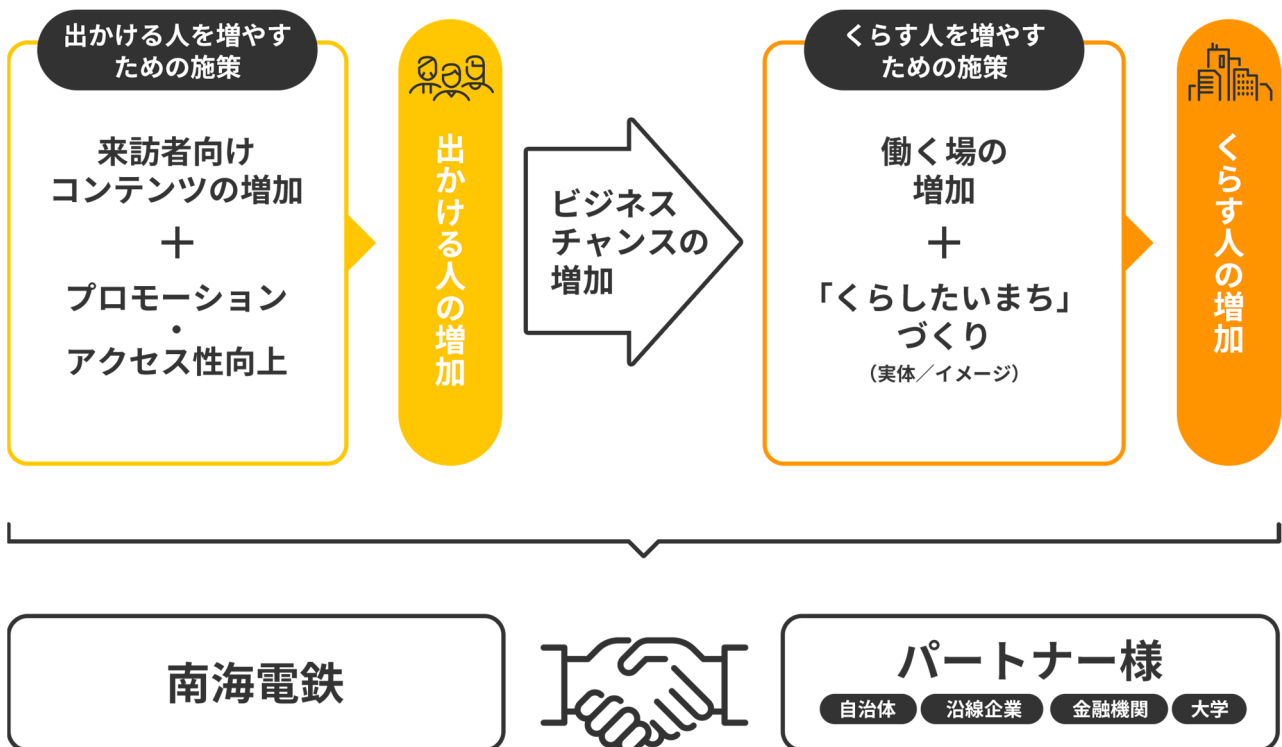
（1）「くらす人」と「出かける人」を増やすアプローチ

元気な南大阪・和歌山を実現するため、働く場を増やす取り組みや、「くらしたいまち」としての実体・イメージづくり等、くらす人を増やすための施策（「くらす価値」の向上施策）を実施しています。

また、その前段階として、新たな雇用を生むきっかけとなるビジネスチャンスを増やすため、出かける人を増やすための施策（「出かける価値」の向上施策）にも取り組んでいます。

（2）様々なパートナーとの協業

当プロジェクトで掲げる目標は、当社単独では実現することができません。南大阪・和歌山の自治体や企業、お住まいの方々等、沿線プレーヤーとビジョンを共有しながら、協働して施策を実施しています。



プロジェクト方針イメージ図

3. これまでの実施内容（抜粋）

（１）くらす人を増やすための施策（「くらす価値」の向上施策）

●沿線企業支援プロジェクト

沿線企業の事業拡大・新規事業開発や人材開発（採用・育成）等を支援することで、定住のための重要なファクターである魅力的な就業機会と、沿線エリアでの就業を希望する人を維持・増加させます。

・沿線企業イノベーション支援「南海沿線アトツギソン」(2019年8月)

…事業承継と第二創業を促進するため、大阪府事業承継ネットワークと共に、南海沿線の34歳未満の中小企業等の後継者（アトツギ）を対象に、家業を活かした新規事業をチーム毎に考えるワークショップを開催しました。



・沿線企業イノベーション支援「南海沿線アトツギソン vol.2 in 和歌山」

(2020年12月)

…前述のアトツギソンを、新たに和歌山県事業承継ネットワークを共催に加えて開催しました。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催に変更しました。



・採用支援「コタツ就活EXPO2022 BY NANKAI」(2021年3月)

…沿線企業の採用支援と南大阪・和歌山エリアへの若者の定住化促進を目的として、沿線に事業所を持つ企業19社と新卒就活生がコタツを囲んで交流する合同企業説明会を開催しました。



(2) 出かける人を増やすための施策（「出かける価値」の向上施策）

① リノベーションまちづくりプロジェクト

遊休不動産や空き地・公共空間等の資源を活用してまちの課題を解決する「リノベーションまちづくり」を推進しています。民間プレーヤー（市民）が自走する「リノベーションまちづくり」の成功モデルを作り、沿線エリアへの展開を図ります。

●「和歌山市と南海電気鉄道株式会社とのリノベーションまちづくりにおける連携に関する協定」に基づく取組み

…加太線（和歌山市駅～加太駅）に新たなまちのコンテンツ（店舗等）が生まれることを支援して加太線の観光路線化を推進すべく、2018年に和歌山市と連携協定を締結し、これまで加太を中心として以下の取組みを実施しています。

・「リノベーションまちづくり講演会@加太」（2019年～）

…加太線沿線で「リノベーションまちづくり」に参加・協力したいと考える人を増やすため、全国各地でのリノベーションまちづくりの実践事例等の紹介を行っています。



・「まちのトレジャーハンティング@加太」（2019年7月）

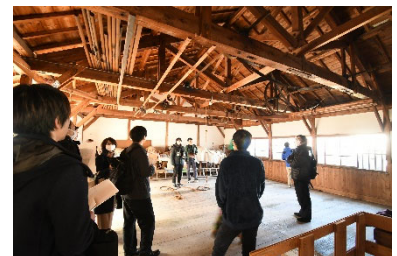
…参加者がグループに分かれて実際に加太のまちを歩き、普段まちの人たちが気づいていない資源や魅力を発見し、その活用方法をリノベーションまちづくりの先駆者である講師と共に考え、まちの未来像を構想して提案しました。



・「リノベーションスクール@加太」（2020年2月）

…参加者がグループに分かれて、リノベーションまちづくりの先駆者によるレクチャーやアドバイスを受けながら、加太エリアにある遊休不動産を対象にリノベーション事業計画を作成し、所有者に対して提案しました。

スクール終了後も、提案内容のブラッシュアップを重ね、事業化を目指していきます。



② 高野山観光魅力向上プロジェクト

沿線最大の観光資源である世界遺産・高野山エリアを、国内外の旅行者に選ばれる関西有数の観光地に発展させます。

●高野線の駅舎のリノベーションによる活用（2019 年～）

…当エリアへの来訪者層の拡大と回遊性向上を目指して、高野線の駅舎を活用した新たな見所づくり等に取り組んでいます。



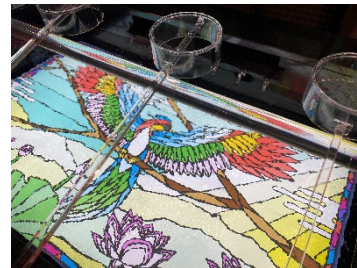
【紀伊清水駅】
紀州へら竿「匠工房」



【九度山駅】
おむすびスタンド「くど」



【高野下駅】駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL」
高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI



【極楽橋駅】「はじまりの聖地」をコンセプトに天井絵巻や手水舎等を設置

●来訪促進企画「高野の休日」（2020 年）

…沿線自治体やさまざまな団体・企業等と協働して、「心身の癒し」につながる高野山エリアのコンテンツの魅力発信や新たな体験機会の創出を行いました。



高野山 1 万人ご招待キャンペーン



KAGOME コラボ
ココロとカラダのリフレッシュフェア



高野山とふもと
ジャパンコーヒーフェスティバル

4. 今後について

今年度も2021年5月実施予定の「リノベーションスクール@加太線」をはじめ、前項の各種施策の継続実施や、新規施策の実施を予定しています。引き続き、南海電鉄は自治体・企業・お住まいの方々等の沿線プレーヤーと共に、沿線価値向上に取り組んでいきます。

以上